

会 議 録

会議の名称		令和 7 年度第 3 回桜並木学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和 7 年 9 月 22 日（月）開会 10:00 閉会 12:00		
開催場所		つくば市立桜南小学校 S ルーム教室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	南 栄一、丸山 美知江、山中 真弓、齋藤 樹恵 天谷 恭子、増田 望、大平 佳代、樽味 幸恵 鈴木 一成、飯泉 法男、木村 徳一、根津 陽子 永田 孝男、松村 直子 奥沢 志乃、大津 裕明、三村 弘樹、渡邊 聡、高崎 満 横山 賢裕、大村 千博、稲垣 章一		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第 5 条第 1 号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		熟議「桜並木学園で育てたい子どもとは」		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会のことば 2 あいさつ 3 前回の議事の確認 4 授業参観 5 協議 協議① 「地域学校協働活動について、イベント実施について」 協議② 「熟議：桜並木学園で育てたい子どもとは」 6 その他 ・事務局より 次回の開催案内について 7 閉会のことば			

<審議内容>

1 開会のことば

2 あいさつ 会長あいさつ、学園長あいさつ

3 前回の議事確認

4 授業参観

5 協議

協議(1) 地域学校協働活動及びイベント実施について

○並木小学校より（稲垣教頭）

- ・なみきまつりをきっかけに地域との輪を広げていきたい。
- ・サイエンスマジックショーも地域の方に見てもらいたい。
- ・ボランティア（保護者の方からの応募がある）
見守りが20人くらい集まっている。見守りの名札をつけて実施したい。

○桜南小学校より（大津教頭）

- ・ボランティア（草刈り、下校時の見守り）
- ・桜南フェスタの準備が進んでいる。

○並木中学校より（高崎教頭）

- ・なみきまつり：並木中の学校行事として、例年の9年生の参加に加えて、吹奏楽部、美術部の参加、コモンスペースに地域の方の作品展示
- ・体育祭：地域の方に入ってもらった綱引きを企画
- ・音楽会：地域の方の合唱を見てもらったり、何かを見せてもらったりすることを企画

協議(2) 熟議「桜並木学園で育てたい子どもとは」

- ・テーマについて、各グループでの話し合い（SWOT分析）
→3回目も継続して熟議を行う予定

6 その他

（事務局より）

○次回の開催案内について

第4回は令和8年2月19日（木）に並木中で実施する。

（生涯学習推進課より）

○コミュニティ・スクールだよりについて

○学校の取り組みについて話があったが、地域の方に知ってもらいたいということが共通していた。ボランティアのことについても労働力の提供ということだけでなく、学校のこと、子供のことを知ってもらうという視点が大事だと思う。

(その他)

○なみきまつりについて

夜のパトロールをお願いしたい。

○並木幼稚園の跡地について

将来的に更地にする。

今後のことについては、各世代にヒアリングをしたい。(市より)

○学校地域防災連絡会について

7 閉会のことば

以上をもって、令和7年度 第3回 桜並木学園コミュニティ・スクール協議会を閉会する。

令和7年度 第3回桜並木学園コミュニティ・スクール協議会

日時 令和7年9月22日(月)
10:00~12:00

場所 桜南小学校Sルーム
(旧CAIルーム)

——— 次第 ———

- 1 開会のことば
- 2 あいさつ
 - ・会長あいさつ
 - ・学園長あいさつ
- 3 前回議事の確認
- 4 授業参観
 - ・休み時間の様子
 - ・授業の様子
- 5 協議
 - (1) 地域学校協働活動及びイベント実施について
 - (2) 熟議：桜並木学園で育てたい子どもとは
- 6 その他
 - ・事務局より
 - ・次回の開催案内について（第4回 令和8年2月19日(木) @並木中）
- 7 閉会のことば

熟議 桜並木学園で育てたい子どもの姿とは

R7 学園の目指す児童生徒像

- 知 進んで学び新たな発想のできる児童生徒
- 徳 自他のよさを認め思いやりの心で積極的に周囲と関わる児童生徒
- 体 可能性に向かった自ら鍛え逞しく行動できる児童生徒

■ SWOT 分析とは

企業やプロジェクトの現状を把握し、戦略を立てるためのフレームワーク

- ① Strengths（強み） 内部要因で、競争優位につながるもの。
例：ブランド力、技術力、優秀な人材
- ② Weaknesses（弱み） 内部要因で、改善が必要な点。
例：資金不足、知名度の低さ、組織の柔軟性の欠如
- ③ Opportunities（機会） 外部要因で、成長や成功のチャンスとなるもの。
例：市場の拡大、新技術の登場、法改正
- ④ Threats（脅威） 外部要因で、リスクや障害となるもの。
例：競合の増加、景気の悪化、規制強化

⇒ SWOT 分析を活用すると・・・

- ・ 新規事業の立ち上げ前に現状を整理
- ・ 既存事業の見直しや改善点の発見
- ・ 自社のポジションを客観的に把握

■ コミュニティースクールに応用すると

地域と学校が連携して教育活動を進めるうえで、現状を客観的に把握し、今後の方向性を考えるために非常に有効です。以下のように活用できます

- ① Strengths（強み） 地域住民の教育への関心が高い、地元企業や団体との連携がある
学校運営協議会が活発に活動している
➡ 活用例：地域の人材を授業やイベントに招く、協働プロジェクトを展開する
- ② Weaknesses（弱み） 地域の高齢化や人口減少、保護者や地域住民の参加が限定的
教職員の負担が増加している
➡ 改善例：参加しやすい仕組みづくり（オンライン参加など）、役割分担の見直し
- ③ Opportunities（機会） 地域課題を教育に取り入れることで探究学習が充実
地域資源（自然、文化、歴史）を活用した学び
行政や他校との連携による支援の拡大
➡ 活用例：地域課題をテーマにしたプロジェクト学習、自治体との協働イベント
- ④ Threats（脅威） 教育予算の縮小、地域との関係性が希薄化するリスク
教育ニーズの多様化による対応の難しさ
➡ 対策例：継続的な対話の場を設ける、柔軟な運営体制の構築

□ そこで、本日の熟議では…

- ① コミュニティースクール運営協議会で、地域の方々と一緒に SWOT 分析を実施
（各校で、教職員に対しても、同じSWOT分析を実施）
- ② 分析結果をもとに、来年度の学校運営方針や地域連携の計画を立案
- ③ 定期的に見直し、改善を図る

SWOT分析記入シート

外部環境 とは・・・	内部環境 とは・・・
○ 学校の外部にある要素・要因に関すること ・保護者 ・地域コミュニティー（自治会等） ・関係機関 ・公的機関 ・学校等 ・卒業生 ・隣接校 ・中学校区内の他校 ・地域の産業、自然、風土、歴史、文化等	○ 学校の内部にある要素・要因に関すること ・児童生徒、教職員、管理職 ・施設・設備、予算 ・研究指定 ・校風・伝統、文化、風土等

記入例

Opportunity(機会：支援的に働く場面・場合)	Strength(強み)
① 校舎は緑に囲まれ、校区内には山・海・川・田・畑・駅（鉄道）等があり、学習環境として恵まれている。	① 児童数が少ないため、ほとんどの児童が全校児童の名前を知っており、温かい雰囲気为学校づくりにつながっている。 ② 人数が少ないため、活躍する場を与えやすい。
Threat(脅威：疎外的に働く場面・場合)	Weakness(弱み)
① 様々な危険因子があり、児童が事故に遭わないよう、適切な指導が必要。 ② 危険因子が多いため、安全面の問題から校外学習などの活動が制限される。	① 引っ込み思案な子どもが多く、多人数の前でと緊張のために力が出せない事が多い。 ② 固定化された人間関係のため、自浄作用が働きにくく、問題が見過ごされる場合がある。

■ 分析を活用するには・・・

- ① 校内研修での活用 ※本日CSにて実施
 - ・教職員がグループに分かれて、学校の「強み」「弱み」「機会」「脅威」を付箋などに書き出す
 - ・模造紙やホワイトボードに貼り出して、全体で共有・議論
 - ・自校の現状を可視化し、共通認識を形成
- ② 地域との連携戦略の立案
 - ・地域資源（人材・施設・文化）を「機会」として捉え、教育活動に活かす
 - ・地域課題や人口減少などの「脅威」に対して、学校としてどう対応するかを検討
- ③ 学校の特色づくり
 - ・「強み」と「機会」を掛け合わせて、学校独自の教育活動を企画
例：「地域の伝統文化 × 教員の創造力」→ 地域文化体験授業の実施
- ④ 改善課題の明確化
 - ・「弱み」と「脅威」を整理することで、優先的に取り組むべき課題が見える
 - ・例：教職員のCS 制度理解不足 → 研修の充実
- ⑤ 学校運営協議会との共有
 - ・SWOT 分析結果を協議会に提示し、地域住民との共通理解を促進
 - ・学校と地域が一体となって課題解決に取り組む土台づくり

SWOT分析 記入シート

Opportunity(機会：支援的に働く場面・場合)	Strength(強み)
Threat(脅威：疎外的に働く場面・場合)	Weakness(弱み)